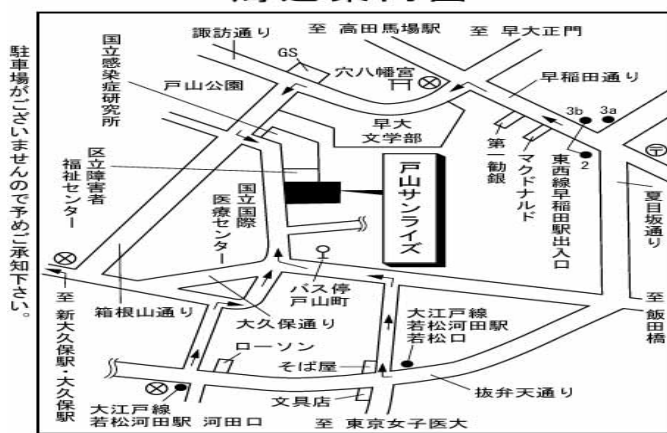


「きらめき輝く『生きる』を支える福祉用具」 フォーラム

- 日 時 2007年4月21日（土）
13:30～16:30
- 会 場 戸山サンライズ大研修室
東京都新宿区戸山1-22-1

一周辺案内図



- 都営バス
JR新宿駅西口(小田急ハルク前)より
②新宿駅西口にて 宿74・東京女子医大行(医療センター経由)に乗車
JR大久保駅より
②大久保駅前にて 橋63・新橋駅行に乗車
JR新大久保駅より
②新大久保駅前にて “ ” に乗車
②新大久保駅前にて “ ” 各路線とも “ ” 戸山町下車 徒歩約5分
- 営団地下鉄東西線
早稲田駅下車 2および3b出口より 徒歩約10分
- 都営地下鉄大江戸線
若松河田駅下車 河田口および若松口より 徒歩約10分

- 参加費 一般：1,000円
事業者：3,000円
当事者・ご家族：500円

■プログラム

- 実行委挨拶
- 問題提起(和田勲氏)
- シンポジウム「きらめき輝く『生きる』を支える福祉用具」
【シンポジスト】
古都賢一氏(厚生労働省老健局振興課長)
高木憲司氏(厚生労働省社会・援護局障害福祉部
企画課 地域生活支援室福祉用具専門官)
山内 繁氏(早稲田大学人間科学学術院 教授)
高砂裕子氏(神奈川県介護支援専門員協会 理事長)
近藤秀夫氏(当事者エンパワメントネットワーク 理事長)
- 【コーディネーター】大熊由紀子氏(国際医療福祉大学 教授)
- 【コメントータ】東畠弘子氏(福祉ジャーナリスト)

- 主催 福祉用具国民会議実行委員会
- 共催 お元気!介護ジャーナル、かいごの学校、
月刊福祉環境、シルバー産業新聞、シルバー新報
- 問合せ先 福祉用具国民会議事務局
〒102-0072東京都千代田区飯田橋3-2-12
TEL080-6511-5691 FAX03-5215-1956
Email f-kokuminkaigi@upto-care.net

福祉用具国民会議は、市民・国民の視点で、福祉用具供給システムについて立場を超えて議論しようと、昨年3月に第1回目の会議を開催後定期的に会議を開催してまいりました。

第10回目の開催となる今回は、介護保険制度見直しが施行されて1年となる4月に開催します。今回は、この1年を振り返ると同時に各界有識者によるシンポジウムを通して、今後の「制度」における福祉用具のあり方を考える機会にしたいと考えています。

昨年4月の介護保険制度改定では、「軽度者」への福祉用具貸与が原則制限される事になりましたが、関係当局のご尽力により「例外給付の対象にすべき事案」が提案されました。パブリックコメントを経た後、今年4月からその取り扱いが開始される計画です。これにより一定の条件を満たしていれば真に用具を必要としている多くの利用者が介護保険で引き続き用具を使用できることとなります。

介護保険制度の見直し・自立支援法の制定など、わが国の福祉政策は大きな改正が相次いでいます。「制度」をよりよいものとするため、国民ひとり一人が無関心ではられません。今後の制度をウォッチする際、「福祉用具の活用」という視点を持っていただきたく、そのきっかけの場として会議へのご参画をお願い申し上げます。

第10回福祉用具国民会議 参加申込書 (07年4月21日開催 於戸山サンライズ大研修室)

お名前：

ご所属：

ご住所：〒

法人／一般 (いずれかを○で囲んでください) 事業者 一般 一般 (介助者あり)

連絡先電話番号：

電子メールアドレス：

福祉用具についてのご意見などございましたら、ご記入ください

FAX 送信先 03-5215-1956